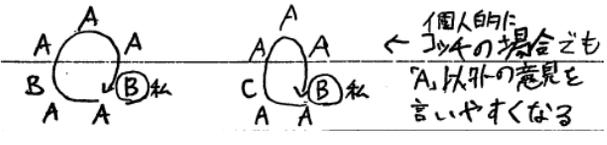


1. お金の相対性 私は「15分も250円を買う」と考えています。 よく気づきました
 今日の授業で お金の相対性について考えた。自分はペンを買う問題の時に た！実は、この例を考
時給を頭の中で考えていた。自分の時給と15分で250円を比較し るとき、時給1000円を想
お金の相対性は安い物ほど1円の価値感が高くなるのではと考えてみた。 定していたのです。
スーパーの値下げとかも 10円とか1円下がっただけで安く感じるのは、そういう理 スーパーの広告等も、よく見
由なのだから分かった。 ると、元々安いものの値引き
 を大きくしているように見え
 ます。人を集めるためですね。

2. 痛みの実験と「分かれ道」 アレルギーの実験結果について述べた看護師さんの言、た「別れ道につ
て」とも納得した。 看護師の発言は、色々な意味
皆が散らされた常識。ルールが道とはお別れ。チャレンジが勇気というものが で興味深いです。それを「勇
+ゆりたからだと感じた。 気」と表現するかどうか興味
 深いです。別の機会に考えます。

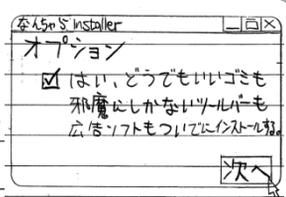
3. スタンフォード監獄実験 決して許される実験ではないと思います。しかし結果は重要です。 有名なので、また聞く
スタンフォード監獄実験は人間理解「心」を学ぶでも春学期に学んだことがありました。 機会もあるでしょう。
実際に1970年戦争のときに実験のようなことが起きていて恐ろしいと思った。 この実験自身も恐ろ
新しいルールが新しい基準を生むというの、現代社会にも当てはまること 社会規範も今回学んだような
なのではないだろうかと考えた。例えば体罰だ。 生するのではないか、という仮説ですね。体罰が
 許されたり、禁止されたりするような規範が次第に出来上がっていくのは、確かにそのような過程があるか
 もしれません。卒業生で、同じ考えを語ってくれた人がいました。

4. ソーシャルプルーフ・同調 実験中に遭ったこととして、いじめがetyます。
 いじめは、確かに、同調現象の一つと考えられるかもしれません。そうであるとする、自分はいじめ
 られた、という告白は、不利に働く可能性があります。しかし一方で、下にあるような「アンダードッグ
 効果」が働いて、助けてくれる人が現れるかも知れません。
ソーシャルアン-フィ心理でのバンドワゴン効果について思い出しました。
逆のことについても学び、アンダードッグ効果というもので、負けている者に同情を、逆に逆の者を支持する
 バンドワゴン効果は「勝ち馬にのる」現象で、例えば選挙の時に、勝ちそうな人に投票するような行動で
 す。一方、アンダードッグ効果は、この説明にあるように、日本では「判官びいき」として知られている
 効果です。このコメントは、その境界はどこにあるのか、といういい疑問を提示してくれました。
12人の怒れる男の話が良く心理状態を表していたことを思い出した。 映画「十二人の怒れる男」(1957)
 はとても有名です。是非一度！



3択なのだから、Bでなくても、Cと答えてくれていれば、
 答えやすくなる、という考え方です。そうかもしれません。
 私は詳しくありませんが実験はありそうです。

5. 判断停止 問題が複雑になると考えなくなるという人間の性質は日々の生活ですごく感じてる



人にそのような性質があることは致し方ないにしても、臓器提供の判断が重要であることには変化ありません。皆さんも臓器提供をするのかどうか、これを機会に考えてみましょう。そして、自分で判断してください！

自分のサークルの幹部もしていたのですが、最初やめたのは仕方なかったのに今ではなにも続けたら最後まで幹部もしていたのですが、このなんともいえない理由で、と気付かぬうちに思考が停止している

私もあるわが子おじりきました。

私も人と違う意見の時は自信がなくなり、考えを変えようことがあります。

ソーシャルプルーフのように、自分の考えが知らぬ間に変わっていたら怖いな面白いと感じたが、逆に単純で怖いものだとも感じました。

そう考えた、ネット社会の調査した情報から怖くて怖い時、臓器移植など難しい問題に直面すると考えらるのをやめ、臓器移植7%の参加させるという人間の心理もついたことをしているのはびっくり。

難しい問題に対して考えを停止することは、ストレスの回避行動と考えることができます。これも、人間の性質として層であるという話で、良し悪しの話ではありません。

私たちのそのような性質（つまり、難しい問題に直面したら考えなくなる、という性質）は、既に私たちの生活の中で様々な問題を引き起こしています。ネット上の誤った情報の流通もその例ですね。

臓器移植や選挙でも、同様の傾向を見ることができます。

6. 学ぶこと 月浦いしよろ笑顔からわかるように自分の意見をしっかりと意識して考えた

ぜひ、この考えを大切にしてください！私たちは、民主主義でやっていこうとしています。その民主主義の根幹は、人々が全員、自分の自由意志をしっかりと持って、その自由意志に基づいて判断する、という前提です。もしも「群集心理だから自由意志じゃないけど、適当にみんなに合わせておこう」と思ってしまったら、残念ながら、民主主義は機能しません。民主主義が機能しない、ということは、主権者の全員ではないかもしれないけれども、誰かが犠牲になるということです。

テーブルの話も、人間は合理的な結果が分かっていても考え方は変わらぬというのも本当にその通りだと思います。

昔、運動部の部活動で、先生がみんなと同じ行動するのは金魚の糞みたいなことだ、と怒っていたが、今日の授業を受けて仕方ないことなのではないかと思った。

社会を生きゆくには時には周りに合わせ、同調することは重要なと感じたが、自分にウソを付く必要も無いとも感じた。全て悪用できるかもしれないが、私たちはこれらのやり口を騙されたいためにも、事例を学び、それに対抗する術としての知識を身につけておかなければならぬと改めて実感するところが出来ました。

人の心理を悪い方に利用するのではなく、何か役に立てられるようにしていきたいです。

"人に流される"という世の中を良い方向にも悪い方向にも動かすということだ分かった。今日の授業で人間の心理を読むには、おもしろいと思った。

今回、このような学習をしました。その結果、人間にはこのような性質があるということがわかりました。その上で、皆さんがどう行動するかと、ということが問われていると考えます。みなさんは、どう行動しますか？

私たちがだまされないように、しっかりと勉強する、という言葉は大変心強いです！LAですね！

このようなコメントも心強いです！ただし、時々気をつけてください！何が正しいか、が多くの人の共通認識になるためには、相当な努力が必要です。

ある政治家は、ドイツでユダヤ人を虐殺し、ヨーロッパを大戦に巻き込んだヒトラーについて「いくら動機が正しくても何百万人殺しちゃったヒトラーはやっぱり、いくら動機が正しくてもダメなんですよ、それじゃあ」と発言しました。ヒトラーの動機を肯定しているような発言です。また、「ドイツのワイマール憲法はいつの間にか変わっていた。誰も気がつかない間に変わった。あの手口を学んだらどうか」と、ヒトラーが独裁政治をする環境を整えるために憲法を変えたことを参考にすべきだ、というように受け止められる発言をしています。